

事業報告書

大阪の国際競争力の強化を図り、大阪の国際化に寄与するため、平成 28 年度は「グローバル人材の育成」「外国人の受入促進・活動環境の整備」「国際交流情報の収集及び発信」を財団事業の 3 本柱とし、国際理解教育の促進として OFIX 外国人サポーターの育成・派遣や、大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営・活用、メールマガジン「OFIX ニュース」の配信など、各種事業を展開した。

また、グローバル化が進展する中、大阪府国際化戦略の具体化を図る「大阪の国際化戦略アクションプログラム」を推進する事業を、「大阪府国際化戦略実行委員会」において実施した。

実行委員会事業では、グローバル人材育成のための事業として、「グローバル体験プログラム」「おおさかグローバル塾」や外国人の受入促進のための事業として、「海外での留学プロモーション」などを実施した。

財団の財政状況については、低金利の影響を受け、財産運用収入が引き続き厳しい状況にあるが、資金運用においては安全性に配慮しながら、財源確保に努めた。

支出面では管理費の圧縮、事業の効率化など健全経営に努めながら、事業計画・収支予算に基づき、以下のとおり業務を実施した。

1 財源の確保

(1) 事業の効率的な実施

資産の運用については、資産運用基準により基本財産の安全性を確保し、効果的な運用に努めるとともに、補助金、委託金等外部資金の確保、既存事業の見直しや工夫を凝らすことにより、効果的・効率的な事業運営に努めた。

(2) 賛助会費の確保

財団事業への参画と協力を得るため、賛助会員の募集を行い、会費の確保を図った。

[平成 28 年度実績]

○財団賛助会員

法人会員 (1 口 10 万円)	9 社	12 口
------------------	-----	------

個人会員 (1 口 3 千円)	21 名	27 口
-----------------	------	------

○安藤事業賛助会員

法人会員 (1 口 10 万円)	29 社	39 口
------------------	------	------

2 事業の実施

平成 28 年度事業計画に基づき、以下の事業を実施した。

1 グローバル人材の育成

- (1) おおさかグローバル塾等／実行委員会事業
- (2) 国際理解教育の促進
- (3) 海外研修生受入事業

2 外国人の受入促進・活動環境の整備

- (1) 留学生プロモーション等の推進／実行委員会事業
- (2) 留学生の活動促進事業
- (3) 外国人相談の充実等

3 国際交流情報の収集及び発信

- (1) 民間国際交流団体の活動促進
- (2) OFIX からの情報発信

各事業の概要は次のとおりです。

(事業概要)

1 グローバル人材の育成

(1) おおさかグローバル塾等/実行委員会事業

① グローバル体験プログラム

英会話の実践力を身につけるため、府内高校生等を対象に、模擬施設を活用し、ホテルフロント、空港カウンター、キャンパス、ホームステイ先等を想定した実践型の海外体験学習を実施した。

・参加者：82校 1,721名

② おおさかグローバル塾

【米国留学コース、英国留学コース】 4月～12月

府内高校生等を対象に4月から12月まで、短期留学準備⇒短期留学⇒長期留学準備の一連のカリキュラムにより、海外留学に向けたサポートを行った。

・参加者：<米国留学コース> 応募者数62名(38校)⇒32名選考(24校)
<英国留学コース> 応募者数59名(38校)⇒32名選考(23校)

○短期留学準備講座(4月～7月)

英語による1日3時間(週1回)の講座を実施した。

- ・日本や世界の状況(歴史・文化・時事問題・産業・大阪紹介等)
- ・外国人とのコミュニケーションのとり方、効果的な自己PR等
- ・ディスカッション・プレゼンテーション研修等

○短期留学(7～8月 2週間)

<米国留学コース> (平成28年7月26日(火)～8月8日(月) 14日間)

- ・カリフォルニア州立ビュートカレッジ(Butte College)、サンフランシスコ州立大学(San Francisco State University)での講義

講義内容：リーダーシップ育成、英語学習、米国の文化、政治、インタビュー調査等

- ・スタンフォード大学(Stanford University)訪問
- ・企業訪問(チコ市、シリコンバレー)
- ・チコ市議会訪問

- ・在サンフランシスコ日本国総領事館等訪問

<英国留学コース> (平成28年7月30日(土)～8月12日(金) 14日間)

- ・ウエストロンドン大学(University of West London)、イーストアングリア大学(UEA)、リーズ大学(University of Leeds)での講義

講義内容：文学、英語学習、ビジネス、歴史・社会、食品科学等

○長期留学準備講座（9月～12月）

英語による1日3時間（月2回程度）の講座を実施した。

- ・留学のしくみ・ノウハウ、大学・講座選択、大学出願、ビザ取得方法、TOEFL iBT 及び IELTS 試験対策、授業の受け方、留学時のストレス対策等

【豪州留学コース】（平成28年11月～平成29年7月）

府内高校1年生を対象に11月から3月まで、短期留学準備 ⇒ 短期留学のカリキュラムにより、海外留学に向けたサポートを行った。平成29年7月まで長期留学準備講座を実施予定。

- ・参加者：＜豪州留学コース＞ 応募者数52名（31校） ⇒ 20名選考（15校）

○短期留学準備講座（平成28年11月～平成29年3月）

英語による1日3時間（週1回）の講座を実施した。

- ・日本や世界の状況（歴史・文化・時事問題・産業・大阪紹介等）
- ・外国人とのコミュニケーションのとり方、効果的な自己PR等
- ・ディスカッション・プレゼンテーション研修等

○短期留学（平29年3月12日（日）～24日（金） 13日間）

- ・ケドロン州立高校（Kedron State High School）での授業、クイーンズランド大学（The University of Queensland）、クイーンズランド工科大学（Queensland University of Technology）、オーストラリアカトリック大学（Australian Catholic University）での講義
講義内容：オーストラリアの文化・芸術・科学、リーダーシップ、環境、デザイン産業
- ・環境学習施設（Currumbin Community Farm Campus）での学習とアクティビティ
- ・ホームステイ

③ 留学準備集中講座

府内高校生、大学生等を対象に、海外留学に向けた大学・学部の選び方、出願書類等の作成支援 TOEFL iBT 及び IELTS 等試験対策、プレゼンテーション講習等を実施した。

- ・実施時期：8月～3月（各月3日間）
- ・参加者数：55名（大学21名・高校33名・その他1名）

④ おおさかグローバル奨学金

世界で活躍するグローバル人材の育成を目的として、海外留学費用の助成対象者を決定した。

- ・対象者：高校・高専・専修学校を卒業した者または卒業見込みの者
- ・対象経費：進学先大学の授業料（1年分）・渡航費・海外保険費用（1人50万円上限）
- ・応募者数：25名 ⇒ 交付決定者 20名

⑤ 海外研修引率助成金

海外研修引率費用の助成対象校を決定した。

- ・対象校：府内の高校・高専・専修学校高等課程
- ・対象経費：新規又は増員により10名以上の海外研修を行う場合、研修生10名あたり1名の引率者の渡航費・海外保険費用（引率者1人30万円上限）
- ・応募校数：19校（35口） ⇒ 交付決定校 9校（17口）

(2) 国際理解教育の促進

① 国際理解教育の促進

府内学校の児童・生徒が外国に関心を持ち、様々な国についての理解を促進することをめざし、留学生等の外国人を府内学校等で行う国際理解教育授業の講師として派遣した。また、OFIX 国際理解教育外国人サポーター育成のための研修を実施した。OFIX 国際理解教育外国人サポーターの育成・派遣については、(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会と共同で実施した。

○OFIX 国際理解教育外国人サポーター等の派遣実績 : 41校 (延べ 67校)
対象児童・生徒数 6,623名

○OFIX 国際理解教育外国人サポーター育成のための研修

- ・日時 : 平成28年6月11日(土)
- ・場所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講義 : 「対象者(小・中・高)別の効果的なプレゼンテーションの手法について」
講師 津田 かおり 氏
- ・参加者 : 外国人サポーター 12名

(3) 海外研修生受入事業

① 大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業の実施

大阪府出身の建築家・安藤忠雄氏をはじめ、当事業の趣旨に賛同された方々からの寄附金を活用し、建築・芸術を専門とするアジア諸国の若者を大阪に招き、日本の建築や芸術等を実地で学ぶ機会を提供した。また、海外からの研修生と日本の大学生が交流する機会を提供することで、国際理解の促進を図った。

- ・応募者数 : 32名(11か国)
- ・研修生 : 8名(8か国)
(インドネシア、中国、インド、ベトナム、ネパール、フィリピン、タイ、
バングラデシュ)
- ・研修期間 : 平成28年9月23日(金)～10月20日(木) 28日間
- ・受入企業 : (株)大林組・(株)銭高組・(株)竹中工務店・大和ハウス工業(株)
- ・研修内容 : 受入企業における建築現場の見学や設計部門での実習
安藤忠雄氏設計による建築物の視察や京都スタディツアー
大阪府による都市計画や法令等に関する講義や視察等
ホームステイ (OFIX ホストファミリー)
- ・交流事業 : 研修生と近畿大学生との交流
 - ・テーマ「グローバル・マイクロ・パブリックスペース」
建築学部大学院生と「第1回近大国際交流ストリートフェスティバル」の開催を仮定し、東大阪キャンパス周辺での国際交流を促す最小建築の設計に関する提案を、英語でのプレゼンテーション、グループワークをとおして行った。

② エセック経済商科大学院 (Essec Business School) 大学生研修支援事業への参画

大阪府の友好交流都市であるフランス・ヴァルドワーズ州のエセック経済商科大学院生 (13名) の日本での企業研修 (7月～12月) にあたり、主に (公財) 枚方市文化国際財団が実施する日本文化等に対する理解や日本の大学生との交流機会の提供に、本事業の実行委員会の一員として参画した。

- ・研修期間 : 平成28年7月2日 (土) ～7月15日 (金) 14日間
- ・研修内容 : 日本文化講座、日本語教室、大阪城見学、インスタントラーメン発明記念館見学、枚方市内企業訪問 等

2 外国人の受入促進・活動環境の整備

(1) 留学プロモーション等の推進/実行委員会事業

① 大阪の情報・魅力発信事業

外国や府内の留学生向けの多言語 (英・中・韓) のポータルサイト「おおさかグローバル・ウェブサイト」において、大阪のビジネス、観光、留学、生活、行政、緊急防災などの情報を一元化しワンストップでの大阪の魅力・情報を発信した。

- ・年間アクセス件数 : 48,003件

② 海外での留学プロモーション

○マレーシアでの留学プロモーション

大阪府内の教育機関と連携してマレーシアで留学プロモーションを実施した。

国際教育展「FACON Education Fair」のジャパンパビリオン (JASSO 主催) にブースを出展するとともに大阪留学セミナーを実施し、現地学生に留学先としての大阪や府内教育機関の魅力を広く情報発信した。

【 FACON Education Fair ジャパンパビリオンへのブース出展 】

- ・日時 : 平成28年12月17日 (土)・18日 (日) 12:00～18:00
- ・会場 : クアラルンプールコンベンションセンター (Kuala Lumpur Convention Centre)
- ・来場者 : ジャパンパビリオン来場者数 : 2,954名
ブースでの個別相談対応件数 : 137件
※ 大阪府立大学、関西大学と連携して実施
- ・内容 : ・ジャパンパビリオン来場者への「STUDY IN OSAKA」を活用した大阪留学情報発信 (配布数600冊)
・ブース内での大阪留学に関する質疑応答
・会場内のセミナールームを活用した大阪留学情報プレゼンテーション

○大阪留学プロモーションフォローアップ（ベトナム）事業

ベトナムにおいて過去2回実施した留学プロモーションの取り組みを活かし、ホーチミン市に設置した留学相談窓口やベトナム語のウェブサイト等を通じて、引き続きベトナムで大阪の留学情報を継続的に発信することにより、現地の問い合わせや大阪留学のニーズに応え、大阪留学の呼び込みを図った。

○大阪留学プロモーションフォローアップ（インドネシア）事業

インドネシアにおいて過去3回実施した留学プロモーションの取り組みを活かし、引き続き、インドネシアで大阪留学情報を継続的に発信し、現地の問い合わせや大阪留学のニーズに応え、大阪留学に結びつけられるようジャカルタに留学相談窓口を設置し、インドネシア語のウェブサイトを開設した。

③ 留学生就職支援事業

日本企業で働きたい留学生と海外展開をめざす府内企業をマッチングさせ、府内企業のグローバル展開を促進するための取り組みを行った。

○企業（工場）見学会（5回実施）：参加者数 延べ39名

○CARES-OSAKA コンソーシアム、大阪商工会議所共催企業見学会：参加者数 20名

○留学生対象有給インターンシップ

- ・登録者数：留学生 84名 ・企業 26社
- ・マッチング成立数：留学生 33名 ・企業 17社
- ・実習者数：留学生 15名 ・企業 11社
- ・ビジネスキャリア研修（4回実施）：参加者数 延べ43名

○留学生対象合同企業説明会

- ・日時：平成28年9月26日（月） 10:00～16:00
- ・場所：ハービスホール
- ・参加学生数：720名 うち留学生 148名
- ・参加企業数：97社 うち留学生も対象とする企業 20社

（2）留学生の活動促進事業

① 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営

海外から大阪への留学の促進を図るため、大阪府堺留学生会館オリオン寮（85室）を運営した。安定的な稼働状況（平均入居率88.8%）を維持するとともに、非常階段の照明器具をLED化するなど、寮生の安全確保にも努めた。

② 大阪府堺留学生会館オリオン寮活用事業

大阪府国際化戦略実行委員会が実施する留学生対象合同企業説明会にあわせ、府内企業への留学生の就職を促進するため留学生のキャリアカウンセリングを実施した。

また、留学生等を対象とした総合防災訓練を実施したほか、年2回の地域交流会と寮生間交流会を実施した。

(ア) 留学生のキャリアカウンセリング

- ・日 時 : 平成28年 9月26日(月) 10:00~16:00
- ・場 所 : ハービスホール
- ・カウンセリング参加者 : 留学生 25名

(イ) 留学生等のための総合防災訓練

- ・日 時 : 平成28年6月25日(土)
- ・場 所 : 大阪市立阿倍野防災センター
- ・参加者 : 31名(留学生24名・通訳ボランティア等7名)

(ウ) 地域交流会

- ・日 時 : 平成28年5月8日(日)・12月10日(土)
- ・場 所 : オリオン寮
- ・参加者 : 113名(オリオン寮生・地元自治会等)

(エ) 寮生間交流会

- ・日 時 : 平成28年7月24日(日)
- ・場 所 : オリオン寮
- ・参加者 : オリオン寮生 20名

③ 留学生への特別入場証の発行

大阪の歴史や文化を広く世界に発信するとともに、留学生の日本文化理解促進のため、関係機関の協力により、(公財)大阪国際交流センター及び(公財)大遊協国際交流・援助・研究協会と共同で、在阪留学生を対象に美術館・博物館等の文化施設へ無料で入館できる特別入場証を発行した。

- ・配付対象者 : 府内の大学、短大、専修学校等の留学生
- ・入場証配付数 : 19,429部(97校)
- ・参加文化施設数 : 40施設

(3) 外国人相談の充実等

① 大阪府外国人情報コーナーの運営

府内に在住する外国人及び様々な場面で外国人と接する府民に対し、8か国語での相談対応や情報提供を行うとともに、外国人の行政ニーズの的確な把握に努めた。

- ・対応言語 : 英語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語
フィリピン語
- ・相談方法 : 電話、来所、メール、文書
- ・相談件数 : 1,281件

② 府内市町村等の外国人相談の強化

大阪府外国人向け行政情報提供窓口相談員ネットワーク会議を開催した。

<第1回>

- ・日 時 : 平成28年7月27日 (水)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講 義 : 「外国人の消費生活トラブル対応について」
講師 大阪府消費生活センター 相談グループ長 白崎 夕起子 氏
- ・意見交換会 : 「多言語支援のための取組について」
講師 (特活) 多言語センターFACIL コーディネーター 安西 佐有理 氏
(公財) 大阪府国際交流財団 主任企画員 吉川 友香
- ・出席者 : 22名

<第2回>

- ・日 時 : 平成29年1月23日 (月)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講 義 : 「大阪で学ぶ留学生が抱える課題」
講師 学校法人エール学園 理事長 長谷川 恵一 氏
キャリア支援室 室長 西村 康司 氏
- ・意見交換会 : 「最近の相談傾向について 4団体による発表 & 質疑応答」
- ・出席者 : 22名

○地域等における外国人向けモデル相談会

府内の自治体や国際交流協会と共催・協力して、各地域のニーズにあった相談会を実施し、相談員及び語学ボランティア等を派遣した。

<外国人のための無料相談サービス>

- ・日 時 : 平成28年5月31日 (火)
- ・場 所 : (特活) 泉佐野地球交流協会
- ・共 催 : (特活) 泉佐野地球交流協会
- ・相談内容 : 在留資格、労働、医療、福祉、生活
- ・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語
- ・相談者数 : 6名
- ・相談件数 : 5件

<外国人のための1日相談サービス>

- ・日 時 : 平成28年6月5日 (日)
- ・場 所 : 和泉市コミュニティセンター
- ・共 催 : 和泉市
- ・相談内容 : 法律、在留資格、労働、仕事、税金、年金
- ・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語
- ・相談者数 : 3名
- ・相談件数 : 6件

<外国人のための無料相談サービス>

- ・日 時 : 平成28年7月12日 (火)
- ・場 所 : 堺市立殿馬場中学校
- ・共 催 : 堺市
- ・相談内容 : 法律、在留資格、労働、社会保険、税金・年金、生活、仕事、子育て等
- ・対応言語 : 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、
フィリピン語
- ・相談者数 : 18名
- ・相談件数 : 24件

<外国人のための一日なんでも相談>

- ・日 時 : 平成28年10月13日 (木)
- ・場 所 : 泉大津市役所
- ・共 催 : 泉大津市
- ・相談内容 : 在留資格、労働、医療、生活等
- ・対応言語 : 英語、中国語
- ・相談者数 : 0名
- ・相談件数 : 0件

<市民総合相談 (外国人相談) >

- ・日 時 : 平成28年10月20日 (木)
- ・場 所 : 高石市役所
- ・共 催 : 高石市
- ・相談内容 : 在留資格、労働、医療、生活等
- ・対応言語 : 英語、中国語
- ・相談者数 : 0名
- ・相談件数 : 0件

<特設外国人相談コーナー>

- ・日 時 : 平成28年11月13日 (日)
- ・場 所 : 忠岡町民グラウンド
- ・共 催 : 忠岡町
- ・相談内容 : 在留資格、労働、福祉、生活等
- ・対応言語 : 英語、中国語、インドネシア語
- ・相談者数 : 0名
- ・相談件数 : 0件

<外国人のための相談会>

- ・日 時 : 平成28年11月25日 (金)
- ・場 所 : 四條畷市民総合センター
- ・共 催 : 四條畷市
- ・相談内容 : 在留資格、労働、年金、人権、教育、生活等
- ・対応言語 : 英語、中国語、ベトナム語、フィリピン語、スペイン語
- ・相談者数 : 6名

- ・相談件数 : 10件

<外国人一日相談会>

- ・日 時 : 平成28年12月18日 (日)
- ・場 所 : 大東市立生涯学習センター「アクロス」
- ・共 催 : 大東市
- ・相談内容 : 在留資格、健康保険、年金、労働、税等
- ・対応言語 : 英語、中国語、ベトナム語
- ・相談者数 : 8名
- ・相談件数 : 13件

<外国人のための1日相談会>

- ・日 時 : 平成29年2月10日 (金)
- ・場 所 : 門真市役所
- ・共 催 : 門真市
- ・相談内容 : 在留資格、就職、健康保険、税金、年金等
- ・対応言語 : 英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語
- ・相談者数 : 6名
- ・相談件数 : 7件

○相談員・通訳者研修

相談会に対応する相談員・通訳者の現場即応性を高めるため必要な知識の習得や練習を行った。

現場で対応する相談員・通訳者のスキルアップを図るとともに、主催者も含めた過去の相談業務の振り返りを実施した。

<第1日目>

- ・日 時 : 平成28年6月7日 (火)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講義① : 「進路について (入試制度等)」
講師 大阪府 教育庁 教育振興室 高等学校課 学事グループ
主任指導主事 林田 照男 氏
- ・講義② : 「個人情報保護について」
講師 大阪府 府民文化部 都市魅力創造局 国際課 総括補佐 志村 和哉 氏
- ・講義③ : 「子ども家庭センターの役割について」
講師 大阪府中央子ども家庭センター 総務企画課 主査 山田 真奈美 氏
- ・出席者数 : 25名

<第2日目>

- ・日 時 : 平成28年6月13日 (月)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・ワークショップ : 「相談員・通訳者の心構え」
- ・講義① : 「福祉制度などについて」
講師 (社福) 大阪府社会福祉協議会 地域福祉部 部長 片岡 哲司 氏
- ・ロールプレイ演習 : 「外国人相談を想定した模擬訓練」

- ・ディスカッション：「ロールプレイの振り返り」
- ・出席者数：24名

③ 一日インフォメーションサービス事業

外国人と地域住民の共生に資するために、主に外国人を対象とした一日インフォメーションサービス事業を大阪法務局、大阪府、大阪市、大阪弁護士会等、各種関係機関と連携して実施した。

- ・日時：平成28年6月26日（日） 11:00～17:00
- ・場所：大阪国際交流センター
- ・主催：一日インフォメーションサービス実行委員会
（「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議）
- ・構成団体：大阪法務局、大阪入国管理局、大阪労働局、日本年金機構大手前年金事務所、全国健康保険協会大阪支部、大阪府、大阪市、大阪弁護士会、大阪府医師会、大阪府歯科医師会、大阪府薬剤師会、近畿税理士会、大阪府行政書士会、大阪商工会議所、大阪府社会保険労務士会、日本学生支援機構大阪日本語教育センター、大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館、関西国際交流団体協議会、大阪府国際交流財団、大阪国際交流センター ほか
- ・事務局：（公財）大阪国際交流センター
- ・相談件数：164件
- ・来場者数：90名

④ 通訳・翻訳ボランティアの育成・活用

○語学ボランティア研修

各事業担当者からの活動紹介のほか、通訳に必要な技能をワークショップ形式で学んだ。

- ・日時：平成28年5月30日（月）
- ・場所：マイドームおおさか 会議室
- ・参加者：31名（9言語）

○コミュニティ通訳ボランティア研修

コミュニティ通訳に必要な知識を学び、実践ロールプレイを実施した。

- ・日時：平成28年6月7日（火）・6月13日（月）
- ・場所：マイドームおおさか 会議室
- ・参加者：26名（9言語）

○コミュニティ通訳ボランティア研修（市町村と共催）

<河内長野市国際交流協会>

- ・日時：平成28年8月27日（土）
- ・場所：河内長野市立市民交流センター
- ・参加者：19名（5言語）

○翻訳ボランティア研修

翻訳やチェック等を行う際に、留意する点等をワークショップ形式で学んだ。

- ・日 時 : 平成 29 年 3 月 28 日 (火)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・参加者 : 18 名 (9 言語)

⑤ 災害時の外国人支援の強化

(ア) 高等教育機関向け防災ワークショップの開催

府内の高等教育機関の留学生担当者等が参加し、「災害時の留学生支援の取り組みと課題解決に向けて」についての講義と「外国人と留学生への防災についての具体的な取り組み方とその課題解決」について意見交換を行った。

- ・日 時 : 平成 28 年 9 月 6 日 (火)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・講 義 : 「災害時の留学生支援に関する現状の取り組みと課題解決に向けて」
講師 (一財)自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザー
東村山市市民部 市民相談・交流課 多文化共生係 相談員 杉田 理恵 氏
- ・参加者 : 14 名

(イ) 市町村国際交流協会等との連携等

○市町村災害事業支援(共催事業)

防災力の鍵となる地域連携及び地域に根差した災害時外国人支援を推進し、さらなる地域力・防災力の向上をめざして、市町村や地域国際交流協会とともに共催事業を実施した。

<和泉市>

- ・テーマ : 「災害発生時の外国人サポート」
- ・場 所 : 和泉市消防本部
- ・日 時 : 平成 28 年 9 月 15 日 (木)
- ・参加者 : 50 名 (職員 37 名・ボランティア 13 名)

<堺市>

- ・テーマ : 「外国人住民のための防災講習会」
- ・日 時 : 平成 28 年 10 月 23 日 (日)
- ・場 所 : 堺市立熊野小学校
- ・参加者 : 64 名 (外国人 24 名・ベトナム総領事館等 31 名・ボランティア等 9 名)

<(特活)とんだばやし国際交流協会>

- ・テーマ : 「外国人市民向け防災体験バスツアー 地震・防災を体験しよう！」
- ・日 時 : 平成 28 年 12 月 17 日 (土)
- ・場 所 : 大阪市立阿倍野防災センター
- ・参加者 : 21 名 (外国人等 16 名・日本語ボランティア等 5 名)

<茨木市>

- ・テーマ : 「市民と在住外国人のふれあい交流」
- ・日 時 : 平成 29 年 2 月 24 日 (金)
- ・場 所 : 大阪市立阿倍野防災センター
- ・参加者 : 25 名 (外国人 7 名・日本語ボランティア等 18 名)

< (公財) とよなか国際交流協会 >

- ・テーマ : 「多文化共生フォーラムとよなか2017
大規模災害時における外国人支援 ～ 今後のめざすべき方向とは ～」
- ・日 時 : 平成29年3月11日(土)
- ・場 所 : とよなか国際交流センター
- ・参加者 : 52名(市町村・協会職員17名・市民ボランティア等35名)

< (公財) 吹田市国際交流協会 >

- ・テーマ : 「大阪市立阿倍野防災センター見学ツアー ～日本語学習から実地体験へ!～」
- ・日 時 : 平成29年3月18日(土)
- ・場 所 : 大阪市立阿倍野防災センター
- ・参加者 : 38名(外国人20名・日本語ボランティア等18名)

○災害時通訳・翻訳ボランティア研修

< 基礎編 >

災害時通訳・翻訳ボランティア制度と活動について学ぶとともに、電話を使つての遠隔通訳体験を実施した。

- ・日 時 : 平成28年6月18日(土)
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・参加者 : 23名(8言語)

< 応用編 >

災害ボランティアの平常時の活動の一環である、在住外国人の方々への防災啓発に係る模擬通訳体験を実施した。

- ・日 時 : 平成28年9月3日(土)
- ・場 所 : 津波・高潮ステーション
- ・参加者 : 16名(8言語)

(ウ) 災害時通訳・翻訳ボランティア「なるほどガイド・韓日併記版」の作成

災害ボランティア研修時にテキストとして使用することや、府内市町村が地域在住外国人のための防災パンフレットのモデル版として活用することを目的として作成している「なるほどガイド・英日併記版」「なるほどガイド・中日併記版」に続き、「なるほどガイド・韓日併記版」を作成した。また、既存の「英日併記版」「中日併記版」についても改訂した。

なお、OFIX ホームページ上で閲覧者が自由にダウンロードできるようにし、情報発信に努めている。

(エ) 大阪府災害時多言語支援センター運営訓練

災害時に大阪府災害時多言語支援センターの設置・運営が円滑に行えるよう、大阪府及び近畿地域国際化協会連絡協議会との共催で、大阪府災害時多言語支援センター運営訓練を実施した。

- ・日 時 : 平成29年1月17日(火) (第1部) 10:00～12:00
(第2部) 13:00～16:00
- ・場 所 : マイドームおおさか 会議室
- ・第1部 : 講義 「大阪府災害時多言語支援センターについて」

- ・第2部：大阪府災害時多言語支援センター実地訓練
 - ① 提供する情報の収集、選別、整理、日本語原稿作成について
 - ② 多言語化(英、中、韓・朝、やさしい日本語)について
 - ③ OFIX FBによる情報発信について
 - ④ 外国人電話相談対応について
- ・参加者数：50名(大阪府、国際交流協会職員等42名・ボランティア8名)

(オ) OFIX 災害時通訳・翻訳ボランティア登録制度の運営
 近畿地域国際化協会連絡協議会が実施する「災害時外国人支援ネットワーク」の取り組みに基づき、OFIX 災害時通訳・翻訳ボランティア登録制度を運営した。
 ・登録ボランティア数：167名

⑥ OFIX ボランティア登録・派遣制度の運営

OFIX ボランティア登録制度を運営し、OFIX 事業のほか、公共的な団体等からの依頼に応じてボランティアの派遣を実施した。

＜登録ボランティア数＞

- ・ホストファミリー 32 家庭 (20名受入)
- ・語学ボランティア 289 名 (277名派遣)
- ・文化ボランティア 26 名 (3名派遣)

また、OFIX ボランティア情報の検索・新規入力等作業の効率化を図るために、OFIX ボランティア情報データベースを改訂した。

⑦ 多言語情報の提供事業

大阪府からの要請に応じて、在住外国人が大阪で生活するうえで必要な情報を多言語により提供した。

3 国際交流情報の収集及び発信

(1) 民間国際交流団体の活動促進

① 近畿地域国際化協会連絡協議会、市町村国際交流協会等との連携促進

近畿地域国際化協会連絡協議会の構成員として、近畿の府県・政令市の地域国際化協会との連携を図っている。また、災害時に相互にコーディネーター及び通訳の派遣や翻訳支援を行うため近畿地域国際化協会連絡協議会において締結している「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」を実効性のあるものとするため、大規模災害時に迅速に対応できるよう連絡協議会と共催で大阪府災害時多言語支援センター運営訓練などに取り組んだ。

さらには、市町村国際交流協会等との災害時外国人向け防災訓練などの共催事業を通じ、連携の促進に努めた。

② ワン・ワールド・フェスティバル等への参画

- ・日 時 : 平成 29 年 2 月 4 日 (土)・5 日 (日)
- ・場 所 : カンテレ扇町スクエア・北区民センター・扇町公園
- ・来場者数 : 25,000 名
- ・ボランティア参加人数 : 延べ 189 名
- ・実施プログラム数 : 61 プログラム
- ・参加団体数 : ブース出展 118 団体 ・ プログラム参加団体 34 団体

③ KIV・NET (関西国際交流ボランティアネットワーク会議) 等への参画

KIV・NET は、国際交流ボランティア活動の発展、振興に寄与することを目的として、平成 8 年 3 月に設立されて以来、そのネットワークを活かし、国際イベント等におけるボランティア支援を実施している。

○平成 28 年度会員数 : 71 団体 (平成 28 年度事務局 : (公財) 大阪府国際交流財団)

○運営委員会

- ・日 時 : 平成 28 年 4 月 22 日 (金)
- ・場 所 : 大阪府国際交流財団

○総会

- ・日 時 : 平成 28 年 6 月 30 日 (木)
- ・場 所 : 大阪 YMCA 会館

(2) OFIX からの情報発信

① OFIX ホームページの運営等

○OFIX ホームページ

OFIX 事業や国際交流に関する情報をホームページで発信した。日本語トップ画面のデザイン改訂、各事業のページ追加・更新等内容の充実を図った。

- ・年間アクセス件数 : 136,631 件

○OFIX フェイスブック

OFIX フェイスブックにおいて、OFIX 事業や国際交流に関する最新の情報を配信した。

- ・年間掲載件数 : 154 件

○OFIX ニュース

OFIX ニュース (日本語、英語) においても、OFIX 事業や国際交流に関するタイムリーな情報をメールマガジン及び印刷版で発行した。

- ・発行回数 : 4 回 (季刊)
- ・メール配信 : 2,457 部 (平均)
- ・印刷版 : 308 部 (平均)

② OFIX プラザの運営

OFIX 事務所に設置した OFIX プラザにおいて、図書等 (約 5,000 冊)、国際交流・国際協力活動等に関する情報の提供を実施した。

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 29 年 5 月

公益財団法人 大阪府国際交流財団